

## 活 動 報 告 書

活 動 名 称	なしのおしべ	
選 択 テ ー マ	テーマ4 果樹団地のPRと規格外梨の活用	
実 施 期 間	2024年6月～2025年1月	
総 参 加 人 数	スタッフ	12名
	参加者	オープンキャンパス「RYUKADINING」 PRクイズイベント100名、「神戸のまちの魅力を考える会」のテスト・マーケティング35名、学園祭の展示会と模擬店の来客 100名
活 動 内 容	<p>5月末に行ったアンケート調査の結果をまとめてパネルに展示し、オープンキャンパス（8月17・18日）の来場者に呼びかけを行った。また展示されたパネルを活用したクイズを実施し、正解者に三水園からの提供で梨をプレゼントする形で「三水梨」のPR活動を行った。実際に試食してもらうために、規格外梨を活用し、「三木山スイーツガーデンフジキ」と共同で「三水梨タルト」を開発した。11月5日に開催した「神戸のまちの魅力を考える会」で規格外梨を無駄にしない方法をテーマに発表を行い、タルトのテスト・マーケティングを行った。それを基に商品改良を行い、同月9・10日に開催の学園祭では、「フードロスを減らそう」というテーマで展示会を行い、また模擬店を開き、タルトに加え「三水梨パイホールケーキ」の実験販売を行った。最後に、規格外梨を無駄にしないことで動画づくりにも取り組んだ。</p>	
活 動 の 効 果 と 今 後 の 展 望	<p>神戸市西区で梨が生産されていることを知ってもらい、実際に食べてもらう取り組みを行った。共同開発商品は予想以上に売れ行きが良く、実験販売の2日目は、半数以上のリピーター客が殺到し、販売開始から2時間弱で完売した。ほとんどの来客にとって規格外梨は購買意思決定にネガティブな影響はなかったように見える。この点から、今回の商品開発はフードロスを減らそうと、規格外梨を無駄にしない方法として大きなヒントを提供できたと考えられる。</p>	